

漢方の里総合運動公園オープン記念イベント モルック大会 実施要項

1 趣 旨

漢方の里総合運動公園の全面供用開始を記念し、誰もが楽しめる「モルック」を通して、市民同士の交流、地域スポーツの普及・振興に寄与することを目的とする。

2 主 催

丹波市

3 日 程

令和8年7月4日（土）10時30分開会（受付：10時00分～）～12時00分

4 会 場

漢方の里総合運動公園多目的グラウンド（雨天の場合体育館）

5 対象者

- （1）丹波市に在住・在勤・在学する者（小学生以上）で構成されたチーム。
- （2）1チーム3～4名の選手で構成する。
- （3）参加チームは、最大10チームとし、先着順とする。

6 競技方法

- （1）本大会は、日本モルック協会公式ルールガイドブックを基本とし、主催者が定める以下の競技ルールにより実施する。
- （2）コート大きさは6m×20mとし、各コートの間は5m、スキットルはモルツカーリから3.5mの位置に配置する。
コートを出たスキットルも得点とする。ただし、雨天の場合は、コート大きさを4m×15mとし、各コート間は1mとする。
- （3）モルツカーリの内側からモルックを必ず下手投げでスキットルに向かって投げる。その際、モルツカーリに触れたり、踏み越えたり、両端からはみ出した場合はファールとなり、その投てきは0点となる。
- （4）試合は2チームで行い、1試合1ゲームとする。1ゲーム15分間（ターン数は問わない）とし、試合時間を経過した場合は次のターンに入らない。ただし、試合時間を経過した時点ですべてのチームがそのターンを終えていない場合は、すべてのチームがそのターンを終えた後に終了することとする。
- （5）試合形式はグループでの総当たり戦とし、最後に各グループの同順位同士で順位決定戦を行うものとする。
- （6）選手は各チーム3～4名とする。
- （7）1ゲームごとに選手及び投てき順を決定し、ゲーム途中での変更は認めない。
- （8）投てき後、スキットルが1本も倒れない場合、投てきミス（0点）となり、連続して3回の投てきミスをした場合、そのチームはそのゲームでは失格となり、得点は0点となる。順番の誤りまたはモルツカーリの踏み越え等があった場合は投てきミス（0点）とみなし、相手チームの投てきで再開する。
- （9）37点以上のチームが違反をした場合、25点に戻る。
- （10）その他、疑義が生じた場合は大会主催者が判断する。

7 競技の流れ

- （1）投てき順をジャンケンで決める。勝ったチーム順に順番を決定する。
- （2）投てき後のチームの得点を計測後、次のチームがモルックを投てきする。
- （3）以降の投てきについては、そのゲーム開始前に決定した投てき順に行う。
- （4）試合は、50点到達チームを勝利とし、試合時間15分で終わらなかった場合は、得点の多い方のチームが勝利とする。
- （5）総当たり戦終了後、勝利数及び全試合の合計得点で順位を決定する。

8 組合せ 事前に主催者で決定

9 参加料 無料

10 表 彰 第1～3位に表彰及び景品を贈呈する。